

東京都医師会定例記者会見

2022年7月12日(火)

新型コロナウイルス感染症 拡大防止対策等について



公益社団法人 東京都医師会

今後の感染者急増に対応する 医療提供体制について

✓ 入院治療と自宅療養基準を明確化

高齢者を守りつつ、
メリハリの効いた医療提供体制を東京都と共に構築

ワクチン接種について

✓ワクチン3回目接種の重要性

BA.5に対する抗体価も上がることが、文献でも証明されています。
3回目接種がまだの方は、ぜひ接種をご検討ください。
(特に高齢者が家族にいる方、高齢者につながる仕事をしている方)

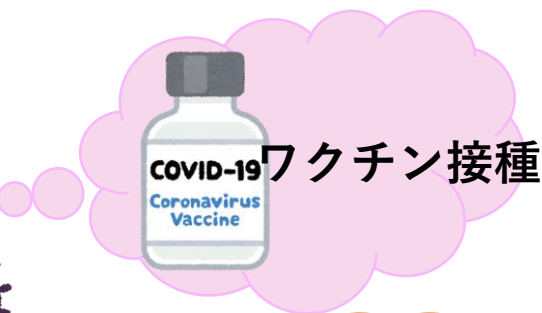
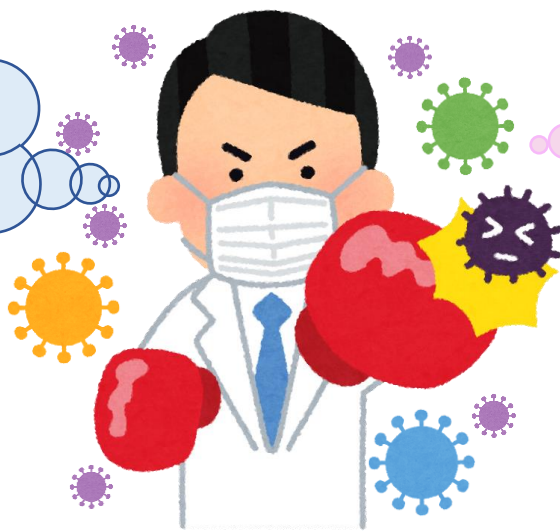
✓4回目接種の推進

- ・重症化しやすい高齢者、持病のある方への接種を迅速に進める。
- ・現場の戦力ダウンを防ぎながら第7波を乗り切るためには、医療・介護従事者への4回目接種が必要。国は早急に検討を。

治療薬について

✓ **感染者の急増に伴って、
外来で処方できる治療薬を増やすことも重要**

➡ 塩野義製薬の新型コロナ経口治療薬「ゾコーバ」の緊急承認を！

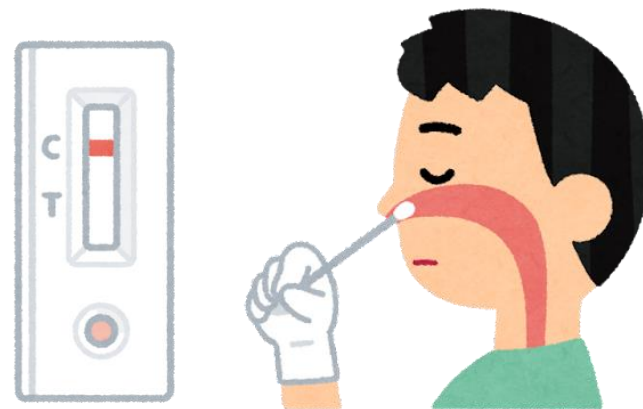


改めて検査の多用を

✓ **感染を必要以上に恐れる前に、
抗原検査の活用を！**

感染していない可能性が高い人が集まって、
飲食を始めとする社会活動を維持していくことが大切。

- ・自己チェック
- ・不特定多数が集まる場
(飲食店等)でのチェック



高齢者を守る日本独自のコロナ対策づくりを

世界一高齢化の進んだ日本では、
高齢者を守る日本独自の政策が必要。

欧米の対策を真似するのではなく、
超高齢社会の日本が今後独自のコロナ対策をどうするべきか、
国や自治体を中心となって論じていくべき。

